

図書館だより 第32号

H.15.11.5 神戸大学附属図書館医学部分館

>>> も く じ <<< ページ

利用者から	1
2004年購入中止外国雑誌のお知らせ	1
図書館利用マナーについてのお願い	2
SPARC / JAPAN について	3
学生用図書費をいただきました	3
Web of Science 利用説明会	3
「特別利用」講習会のご案内	4



図書館に行けば・・・

仙波秀峰

わたしは図書館が苦手である。静まりかえった館内、古い蔵書の紙とインクのニオイ、咳払いするにも周囲に気をつかうあの独特の雰囲気（弟妹の遊び声の賑やかな家庭環境で育ったためであろうか）わたしをこれまで図書館から遠ざけさせてきた。しかし、大学院時代以降は研究用の情報収集や論文作成のため、図書館には大いにお世話になることとなった。雑誌の新旧やランクを問わず大きな許容を持った図書館は、困った時にしか駆け込まないわたしのような人間にも、いつでも救いの手を差し伸べてくれた。現在でも図書館の静寂は苦手であるが、「図書館に行けば何とかなる」という信頼を寄せているもの事実である。

しかし、まためっきり図書館に足を運ぶことが少なくなってしまった。電子ジャーナルを含む様々な図書館サービス向上によることは言うまでもない。一方、大学の予算の圧迫だけを理由に、図書館での購入雑誌削減が検討されているのは寂しい限りである。大学院重点化に伴い“レベルの高い研究”や“神戸大学としての研究特色”が求められる中、どこにでも手に入る一流雑誌だけが公費で購入され、手に入りにくいもの、マイナーな雑誌は購入中止を余儀なくされているとのこと。その昔、MTVによるミュージッククリップにラジオがとって変わられたことを嘆いた歌が流行ったが、図書館の懐の深さ、受け皿の大きさが失われてしまうのかと心配になる。「図書館に行けば・・・」を期待するのはもう時代遅れなのであろうか。

（せんば しゅうほう 外科病理学）

お知らせ

2004年購入中止外国雑誌のお知らせ

7月17日に開催されました平成15年度第2回医学部分館運営委員会において、次頁のとおり、来年度の外国雑誌購入中止タイトルが決定されました。外国雑誌の購入に使用できる予算の上限が決められたことによる止むを得ない措置です。当初は85タイトルを中止する予定でしたが、各教育研究分野に委任経理金を拠出していただけ

いものかお尋ねしたところ、3分野(精神神経科学、耳鼻咽喉・頭頸部外科学、周術期管理学)からご協力いただけることになり、8誌を復活させることができました。また、出版社の変更等により2誌を復活せざるをえませんでしたので、結局75タイトルを中止することとなりました。

なお、色付きのタイトルは、冊子体は中止しますが、電子ジャーナル契約により、引き続き電子ジャーナルの閲覧が可能なタイトルを示します。

リストを見ると、かなり重要なタイトル(特に臨床系)が多く含まれています。図書館としても非常に残念に思っていますが、どうぞご理解をお願いいたします。

2004年購入中止外国雑誌リスト

No	タイトル	No	タイトル
1	Acta dermatovenereologica	41	Journal of general virology
2	Acta haematologica	42	Journal of histochemistry and cytochemistry
3	Acta orthopaedica scandinavica	43	Journal of laryngology and otology
4	Acta paediatrica	44	Journal of lipid research
5	Alcohol and alcoholism	45	Journal of molecular biology
6	Alcoholism	46	Journal of neurophysiology
7	American journal of epidemiology	47	Journal of neurosurgery
8	American journal of roentgenology	48	Journal of nutrition
9	Annals of surgery	49	Journal of pharmacology and experimental therapeutics
10	Annals of the rheumatic diseases	50	Journal of pharmacy and pharmacology
11	Archives of dermatology	51	Journal of physiology
12	Archives of disease in childhood	52	Journal of the National Cancer Institute
13	Archives of neurology	53	Journal of trauma
14	Archives of ophthalmology	54	Laboratory investigation
15	Archives of pathology and laboratory medicine	55	Lipids
16	Archives of surgery	56	Molecular pharmacology
17	Biochemical and biophysical research communications	57	Nature
18	Biotechnic and histochemistry	58	Nature biotechnology
19	Bone marrow transplantation	59	Nature cell biology
20	Brain	60	Nature genetics
21	British journal of anaesthesia	61	Nature immunology
22	British journal of ophthalmology	62	Nature medicine
23	British journal of psychiatry	63	Nature neuroscience
24	British journal of radiology	64	Nature structural biology
25	Carcinogenesis	65	Neuroendocrinology
26	Clinical cardiology	66	Neurosurgery
27	Clinical chemistry	67	Occupational and environmental medicine
28	Dermatology	68	ORL
29	Diagnostic molecular pathology	69	Parasitology
30	Digestive diseases and sciences. New Series	70	Progress in cardiovascular diseases
31	European journal of surgery	71	Radiation research
32	Human molecular genetics	72	Science
33	Investigative ophthalmology and visual science	73	Seminars in hematology
34	Journal of applied physiology	74	Thrombosis and haemostasis
35	Journal of bacteriology	75	Vascular and endovascular surgery
36	Journal of cardiovascular surgery		
37	Journal of clinical microbiology		
38	Journal of computer assisted tomography		
39	Journal of dental research		
40	Journal of general physiology		

昨年同時期に比べ、かなり円高の傾向にありますので、図書館内での利用者の便を考慮して、Nature(本誌のみ)とScienceについては冊子体を復活させることを検討しています。



図書館利用マナーについてのお願い

最近、館内(ベランダを含む)での飲食、喫煙、携帯電話の利用、大声での会話などが多く見受けられます。これらの行為は、図書館資料の保全の面からも、また静穏で快適な館内環境の確保の面でも問題となります。

皆さんが、気持ちよく図書館を利用できますよう、このような行為はおやめ下さい。

SPARC / JAPAN ?

- 大手商業出版社の雑誌高額化への対応 -

SPARC/JAPAN

国際学術情報流通基盤整備事業

SPARC(Scholarly Publishing and Academic Resources Coalition)とは、北米研究図書館協会が1998年、大手商業出版社の価格高騰に歯止めをかけるため、研究者・学協会と連携を取り、研究成果発表の新たなシステムとして、大手商業出版社の高額雑誌に対抗できる学術雑誌を刊行するなど、学協会の出版活動を支援する目的で発足したものです。Tetrahedron Letters (Elsevier 社発行)に対抗する学術雑誌として発行された Organic Letters はインパクトファクターが TL より高く、評価の高い雑誌に成長しています。2002年には、欧州でも SPARC Europe が形成されました。

我が国でも、日本版 SPARC と呼ぶことができる活動が始まろうとしています。それは、国立情報学研究所(NII)が推進する「国際学術情報流通基盤整備事業」(通称 SPARC/JAPAN)です。我が国の学術雑誌の国際的評価を高め、かつ適正な価格で提供できるビジネス・モデルの形成を促進し、支援を行う事を主眼としています。現在、NII に置かれている「国際学術情報流通基盤整備事業評議会」(議長：野依良治理化学研究所理事長)で支援対象学会誌の公募・選定について協議を行っていますが、本年秋には支援対象誌が決定される予定です。(「Create Change/国立大学図書館協議会・国際学術コミュニケーション特別委員会」より抜粋)

なお、<http://www.nii.ac.jp/sparc/> で詳細を知ることができます。

医学部 医学系研究科から300万円 - 学生用図書費として

医学部分館2階閲覧室の学生用図書の現状と、充実についての要望を出していることを前号でお知らせしましたが、このたび守殿医学部長・医科学研究科長より、300万円の予算措置をしていただけることになりました。(外国雑誌以外の資料費として856万円をいただけることになったうち、和雑誌・シリーズもの図書・医学中央雑誌などのデータベースその他で556万円、300万円が学生用図書費です。)

早速、各教育研究分野の図書委員の方に推薦をお願いしているところです。学生・院生・研究生の方も購入希望をお寄せ下さい。希望・推薦をとりまとめ、重複などチェックの上、できるだけ早く利用していただけるよう手続きをしたいと思っております。

ただ、医学系の図書は一般図書に比べて割高ですので、300万円でも購入できる冊数はわずかです。神戸大学全体を含め、学生用図書の充実について検討をしていただきたいと思います。



ISI Web of
SCIENCE

[Web of Science]

利用説明会のお知らせ

自然科学分野の引用文献検索データベースを web 上で利用できる「Web of Science」のサービスが12月1日から始まります。

これは「ある論文ではどんな論文を引用しているか」、逆に「ある論文がどの(誰の)論文に引用されているか」という、引用・被引用の関係から効率的に文献情報をたどることが可能なデータベースです。

すでにトライアルが始まっていますが、正式運用に先だち、利用説明会を来る11月11日(火)10時より当館3階会議室にて開催いたします。是非、多数ご参集下さい。

トライアルについての詳細は附属図書館のホームページの News で紹介されていますのでご覧ください。URLは <http://www.lib.kobe-u.ac.jp> です。

医学部分館 特別利用」講習会の御案内 11月

通常開館時間外でも図書館利用ができます。

特別利用」を利用するには 医学部分館特別利用申請書』の提出、及び講習会の受講が必要です。

申請書は医学部分館カウンターに用意しています。(医学部分館ホームページから打ち出すこともできます。

申請書は2種類ありますので、間違えないように気を付けてください。)

対象者は医学系研究科 医学部教職員、医学研究員、大学院生、研究生、医学科3～6年次学生です。

* 医学科2年次学生も試験期(1～2月)の利用に限り試行します。講習会は12月に実施します。

申請書の提出先：医学系情報管理掛(内線5305)

* 個人の暗証番号を伴いますので、申請者が直接おいでください。

* 講習会前日までに申請書提出をお願いします。

講習会日時：**11月 13日(木) 15:00～** (30分程度)

* 受付をしますので、5分前までに入室をお願いします。

場所：共同会議室(図書館の3階です。)

定員：30名(申込者多数の場合は別日時で臨時講習会を開きます。)

カードの発行：11月14日～20日まで(9～12時、13時～17時。土・日、祝日を除く)の間に、**図書館利用者カード**または**学生証**と**印鑑**を持ち図書館カウンターへおいでください。カードに特別利用のデータを登録します。

* 次回の講習会は12月に開催予定です。(希望の日時があればお申し出ください。ご希望にそえる場合があります。)
(2003.10)

INFORMATION

“医学部分館に**図書自動貸出返却装置**」が設置されます！”

今年度の学長裁量経費で、医学部分館への「図書自動貸出返却装置」の設置が認められました。これまで、医学部分館「特別利用」時間帯など、担当者のいない場合は資料持ち出しを禁止せざるをえず、ご不便をかけていました。この「図書自動貸出返却装置」の設置後は、みなさんご自身で貸出・返却の処理をしていただくことができます。ただし、貸出をする事ができるものは、資料の表紙にIDコードラベルが貼ってあるものだけです。地下1階の雑誌のほとんどはラベルが貼ってありませんので貸出ができません。

現在、入札など手続き中です。設置の時期が決まりましたら、使い方の説明会を開く予定です。

【図書館業務案内】

カウンターサービス	医学系情報サービス掛(内線 5310 E-mail: mlibs@lib.kobe-u.ac.jp)
文献複写問合せ	" (内線 5315 E-mail: igaku@lib.kobe-u.ac.jp)
資料購入関係	医学系情報管理掛(内線 5306 E-mail: mlibk@lib.kobe-u.ac.jp)
「特別利用」関係	" (内線 5305 E-mail: mlibk@lib.kobe-u.ac.jp)

< 10月からの新メンバーです >

辻本 晃(医学系情報サービス掛・
神戸商船大学附属図書館から)

< ご苦労様でした >

香川景樹(海事科学系情報サービス掛へ)

発行：神戸大学附属図書館医学部分館	平成15年 11月 5日付 第32号
神戸市中央区楠町7-5-1	TEL：078(382)5305
	FAX：078(382)5319